

「区分B 新採用職員向け業務基礎研修」に係る公募型企画競争 質問及び回答

複数の方から質問をお寄せいただきましたので、質問いただいた方ごとに整理し、回答いたします。

■令和6年度新採用職員前期研修（仕事の基礎知識）指導業務 【対面】について

質問者①

【質問】

研修概要<別紙2 別表>2/4 ページ

科目名：令和6年度新採用職員1 前期研修「仕事の基礎知識Ⅰ」

実施日時：②9～16組 令和6年4月2日（火）14：00～17：00

この研修時間は、他の研修時間とは異なりますが、この回のみ15分短くなるという認識で問題ないですか。

【回答】

お読み取りいただいた認識で問題ありません。

なお、内容は令和6年度新採用職員1 前期研修「仕事の基礎知識Ⅰ」の他の日程と同一の講義内容とすることとし、企画提案に当たって時間短縮に関する講義内容の追加変更を求めるものではありません。

質問者②

【質問1】

職場にて新規採用職員の方々の指導に当たる役割を持つ方はいらっしゃいますでしょうか。また、新規採用職員の方々の育成に関連する制度・体制がございましたら可能な範囲でご教示をお願いいたします。

【回答】

各職場において状況は異なるものの、それぞれの上司や先輩職員が新規採用職員の指導に当たっています。

新規採用職員の育成に関連する制度・体制につきましては、今回ご提案いただく新採用職員前期研修・後期研修を初め、そのフォローアップとなる採用3・5・7年目研修があります。

【質問2】

前期研修の10月1日付新規採用職員研修の方々を対象とした前期研修の研修についてご質問です。仕事の基礎知識Ⅰ・Ⅱを10月上旬に1回ずつ実施する予定でいらっしゃるの、4月の受講者とは別途（3時間15分程度）のご提案をさせていただくことが必要との理解でよろしいでしょうか。

【回答】

仕事の基礎知識Ⅰ・Ⅱの4月実施分と10月実施分につきまして、実施時期と受講者は

「区分B 新採用職員向け業務基礎研修」に係る公募型企画競争 質問及び回答

異なるものの、「目的・ねらい」や「カリキュラムへの要望事項」は同一であるため、同様の講義をそれぞれ1回ずつ実施していただく想定をしております。

ただ、一つの提案書の中で、4月実施分と10月実施分で異なる提案をしていただいても構いません。